

「もくもくまつり」に協力 7日、静岡文化芸術大生



地元木材に触れて

人。天竜区の山林や製材所などを見学し、天

7日開催の「第31回もくもくまつり2018」に向け、ポスターを手配する学生ら。浜松市中区の静岡文化芸術大

竜材を身近に感じてもらえる企画を5月から検討してきた。

1日に同大で関係者と打ち合わせした3年生の安江朱音さん(20)は「木に直接触れて地元産木材に興味を持ってほしい」とイベントをPRした。

まつりは午前10時〜午後4時。参加無料。

木の魅力を発信するイベント「第31回もくもくまつり2018」(西部木材需要拡大推進協会主催、静岡新聞社・静岡放送後援)が7日、浜松市中区の静岡文化芸術大で開かれる。今回初めて同大の学生が協力する。

イベントは木で飾り付けた室内で木に関するクイズに挑戦する。クリアすると葉の形をした木の板にメッセージを書き込み、年輪が分かる切り株のオブジェに挿して記念撮影する。写真とともに木製フォトフレームがプレゼントされる。

イベントを企画したのは同大デザイン学科建築・環境領域の5